

## 2020(令和2)年度 学修実態調査報告 (概要)

### 1. 調査目的

この調査は、学生の学修意識および学修に関する実態を調査、把握し、今後の改善方策の検討のために使用することを目的とする。

### 2. 調査の対象者

本学に在籍する学部学生 1,600 人 (2021(令和3)年01月01日の在籍者、但し休学者は除く)

### 3. 調査の期間・実施方法

- ・実施期間：2021(令和3)年01月07日(火)～2020(令和2)年01月28日(火)
- ・実施方法：キャリア系科目の必修科目等において、Web アンケートを実施した。

### 4. 調査内容の概要

前年度と同様のアンケート項目にて実施した。

### 5. 調査票の回答状況

調査票の回答状況は、調査対象者数 1,600 人の内、回収数 989 人(回答率 61.8%)であった。学科・系別の回答数(回答率)は、機械工学系 214 人(64.5%)、電気情報工学系 336 人(71.8%)、土木工学系 128 人(56.6%)、建築学科 219 人(59.7%)および情報デザイン学科 92 人(44.4%)である。情報デザイン学科の回答率が低い結果となっている。

なお、機械工学系、機械設計工学系、機械設計工学(DE)系、設備保全工学系およびデジタルエンジニアリング学科をまとめて「機械工学系」、電気情報工学系、電気電子工学系、情報工学系、情報システム系および智能制御工学系をまとめて「電気情報工学系」、土木工学系、土木環境工学系および環境建設系をまとめて「土木工学系」としている。

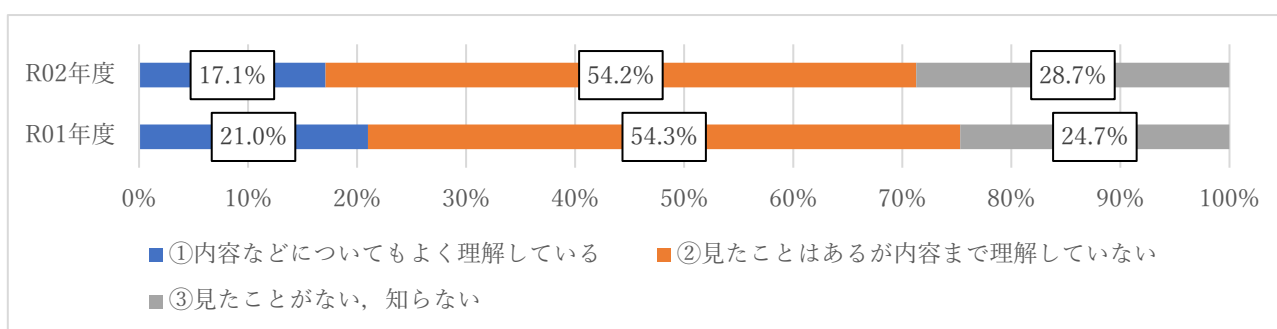
### 6. 調査結果の概要

以下に調査結果の主たるものを一部抜粋しながら、その概要について述べるが、コメント文中の [ ] は、本概要版では省略したグラフ(報告書に記載)に関するものである。

#### [1] 基本理念について

#### 2. 自分の所属学科が養成しようとする人材像(DP)やカリキュラム・ポリシーについて知っていますか。

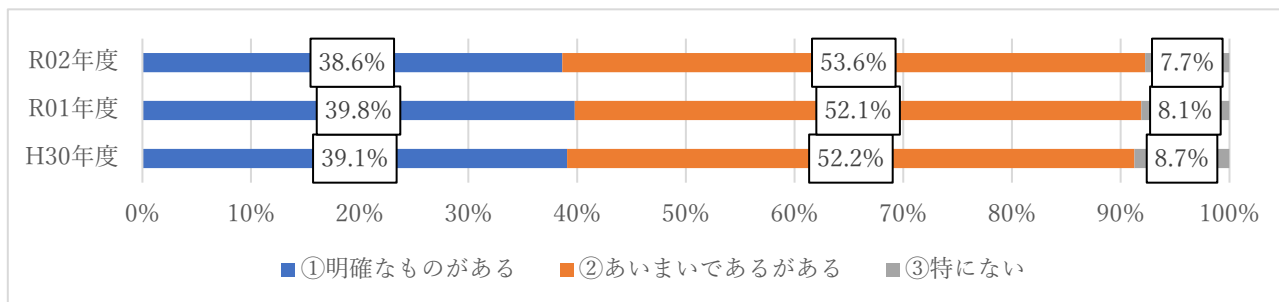
残念ながら基本理念を理解していない学生が半数を超えており、昨年度より理解度が低下している。[また、学年が上がると理解をしている学生が増加している。]



## [2] 目的や目標の設定について

### 1. 大学生生活を送る上で何らかの目的・目標を持っていますか？

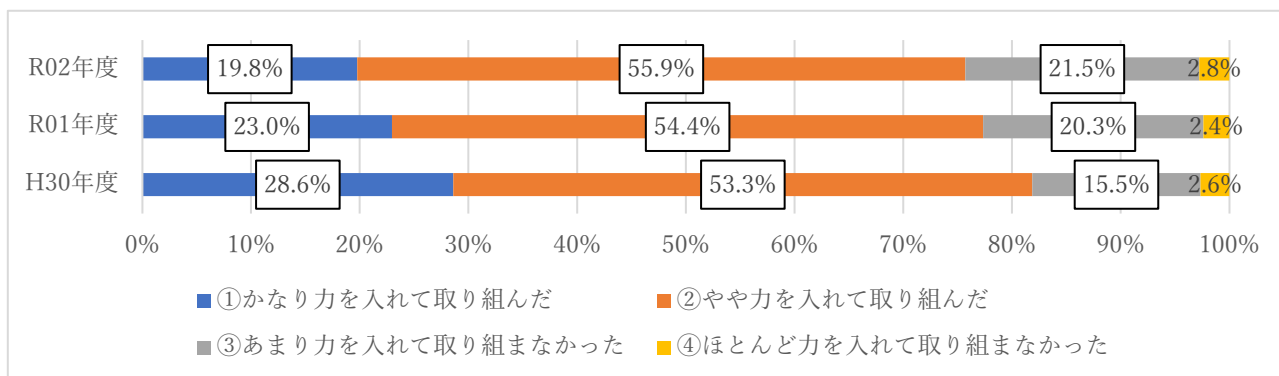
約9割の学生が、なんらかの目的や目標を設定し、大学生活を送っていることがわかる。この傾向は、年度で特に差異はない。[学年別では、4年生に低い傾向が見られる。]



## [3] 修学について

### 1. この1年間はどの程度、勉学に取り組めたと感じますか？

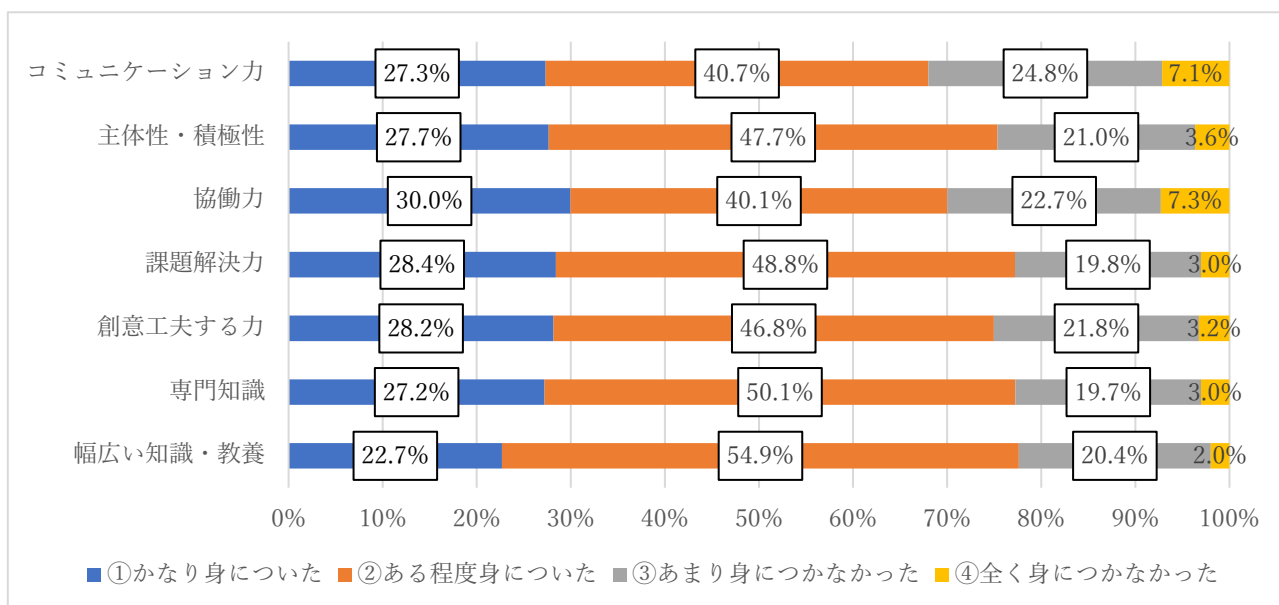
約7割の学生が力を入れて勉学に取り組めたと感じているが、この割合は昨年度より減少している。[また、デザイン学部の学生に低い傾向が見られる。]



## [3] 修学について

### 2. この1年間で以下に挙げる能力がどの程度身についたと感じますか？

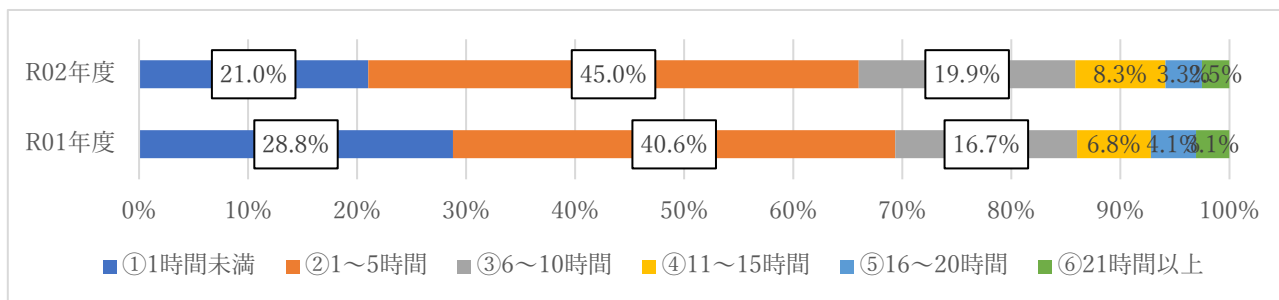
どの能力もほぼ均等に身につけていると言える。特に協働する力が約3割の学生に身につけている。ただし、コミュニケーション力については、昨年度より約5%減少している。なお、いずれの項目においても「全く身につかなかった」と回答したものの少なからずあることに留意する必要がある。



[3] 修学について

3. 現在、予習・復習・課題作成など授業に関する学習を行う1週間（7日間）の平均的な時間をお答えください？

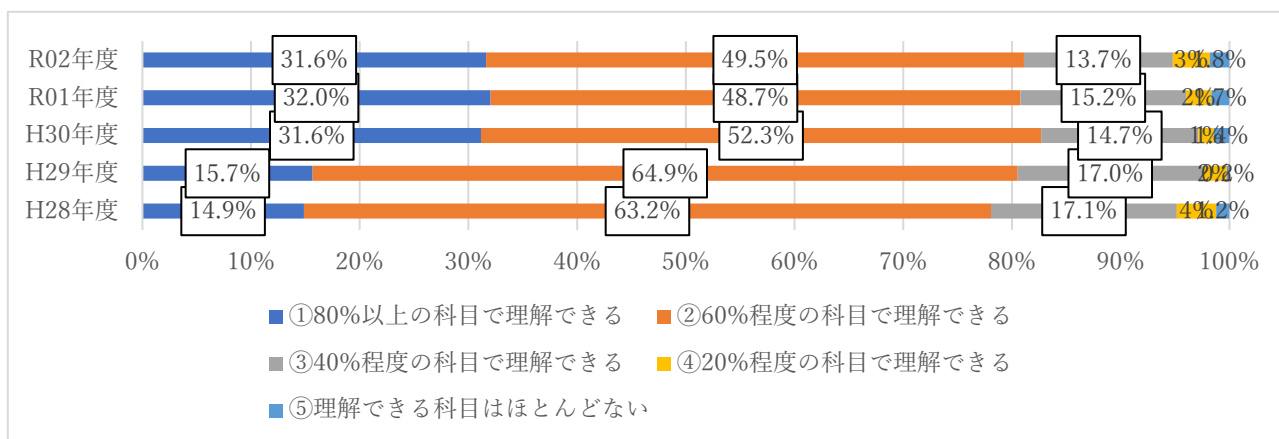
約7割弱の学生が5時間未満と答えている。わずかだが、昨年度と比べ、学習時間の増加が見て取れる。[また、デザイン学部の学生に学習時間が長くなる傾向が見られる。]



[3] 修学について

5. この1年間で授業内容を理解できる科目はどの程度ありましたか？

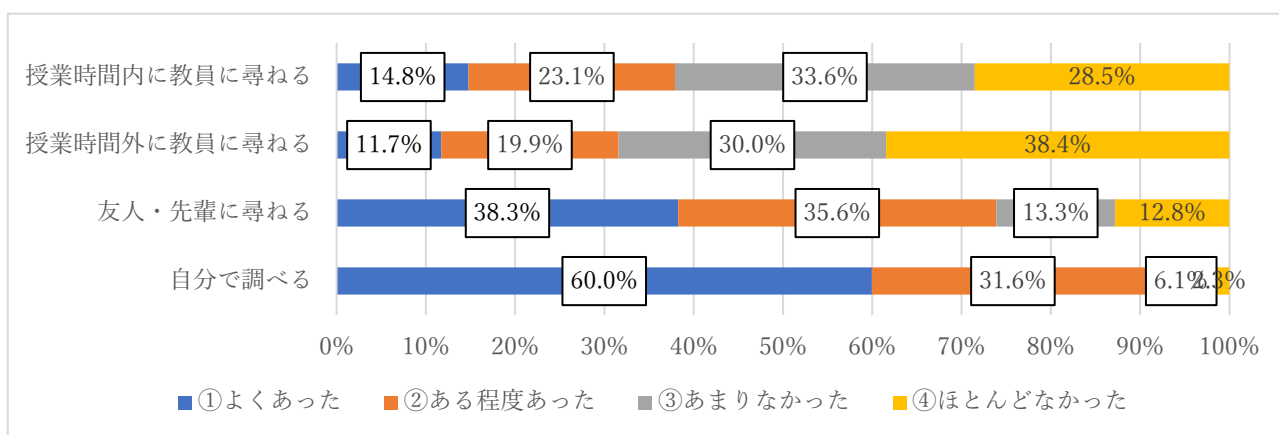
60%以上の科目で理解できる学生の割合は8割を超え、その傾向はここ数年同じである。しかし、80%以上の科目で理解できる学生の割合が昨年度より微減している。なお、理解できる科目が20%以下である学生の割合が数%(も)ある点は、今後のFD活動への示唆となろう。[また、学年別では、2年生が低い傾向にある。]



[3] 修学について

6. 授業が理解できなかった時に、以下に挙げる行動をどの程度行いましたか？

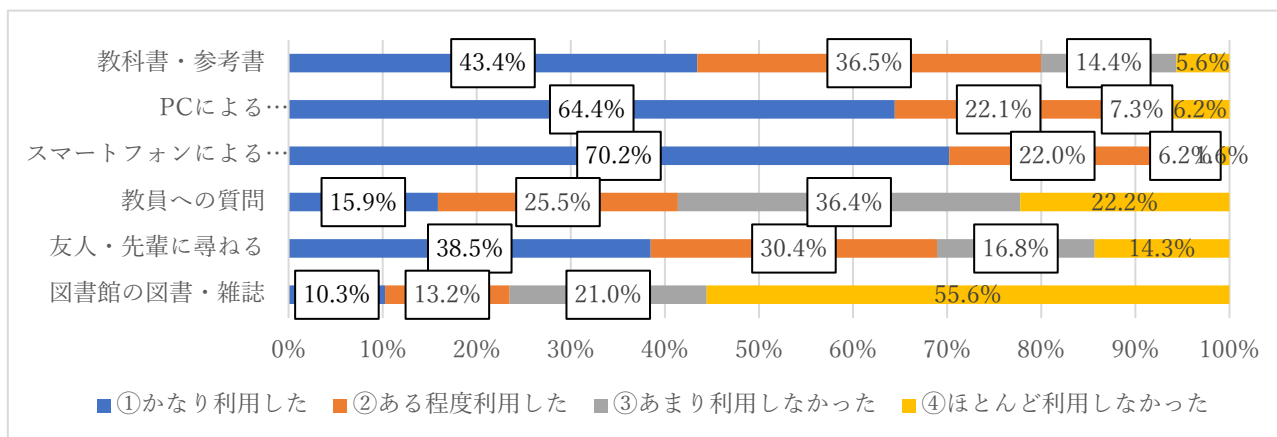
「自分で調べる」が9割を超えている。これは、多くの科目が遠隔授業であったためと判断されるが、教員へは尋ねにくい状況にあることもうかがえる。



### [3] 修学について

7. レポートや調べものをするときの情報源について、以下に挙げるものをどの程度利用しましたか？

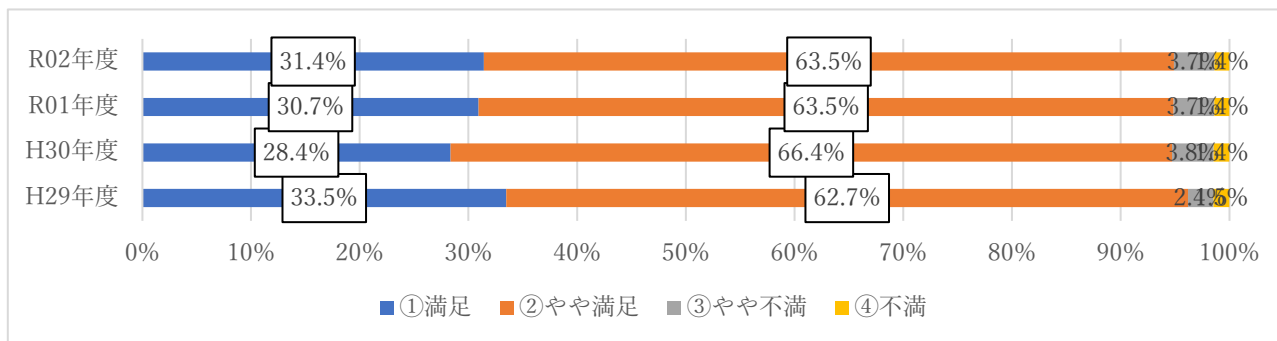
PC, スマートフォンによるインターネットの利用, 教科書・参考書の利用が多いことがわかる. その一方で, 図書館の利用や教員への質問はあまりなされていない.



### [4] カリキュラムについて

1. あなたの学科・系のカリキュラム (科目や科目の配置) に満足していますか？

カリキュラムについての満足度は前年度と比較すると微増し, 約95%の学生がカリキュラムに満足していることが分かる. この傾向は, ここ数年同じである. [学科別では, デザイン学部が工学部と比較し低い傾向にあり, 学年別では1, 2年次に低い傾向が見られる.]



### [4] カリキュラムについて

2. カリキュラムに対して要望はありますか (複数回答式) ?

「特にない」が最も高いが, 「多様な選択科目」, 「学外活動の単位認定」に要望が多く見られた.

